

# 令和2年度 給付型奨学金 申請書

フリガナ		男・女	学 科		年										
生年月日      年      月      日(満      歳)			学 生 番 号												
本人現住所 〒      —															
TEL      —      —      携帯      —      —															
家族住所 〒      —															
TEL      —      —															
同 一 生 計 の 家 族	ア	続柄	氏 名	年齢	職業・所得の種類	A 収入・売上金額 (税込) 万円	B 給与所得の場合の控除額・給与所得以外の場合の必要経費 万円	所 得 金 額 A-B (税込) 万円							
		父							①						
		母							②						
									③						
									④						
									⑤						
	主に家計を支えている者、ひとりに○をつける。 同一人で2種類以上の所得がある場合は、2段書きで記入する。								①から⑤の計 所得金額合計	⑥					
		イ	続柄	氏 名	年齢	設置者	学 校 種 別	通 学 別	就学者控除額 万円						
						国公立・私立	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学	自宅・自宅外	⑦						
						国公立・私立	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学	自宅・自宅外	⑧						
					国公立・私立	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学	自宅・自宅外	⑨							
所 得 か ら 差 し 引 か れ る 金 額	ア	本人の就学者控除 授業料 _____ 万円 + 自宅 _____ 万円 ・ 自宅外 _____ 万円								⑩					
	イ	母子・父子世帯（子女が18歳未満および60歳以上で経済力のない祖父母の世帯）（一律99万円）								⑪					
	ウ	障がいのある人がいる世帯（公害疾病の認定を受けた障害のある人、常に就床を要する要介護の人等）（1人につき99万円）								⑫					
	エ	主に家計を支えている者が別居している世帯（別居による、住居・光熱水費・家具・家事用品の実費）（71万円限度）								⑬					
	オ	長期に療養を要する人のいる世帯（6か月以上療養中の人、療養を必要とする人）（治療費等の実費）								⑭					
	カ	火災・風水害または盗難などの被害を受けた世帯（前年から申込時まで被害を受け、今後2年以上の支出増・収入減の年間金額）								⑮					
控除額合計(⑦~⑮の計)									⑯						
認定所得金額(⑥-⑯)									⑰						
世帯人員 _____ 人									※第一種収入基準額・併用貸与収入基準額			⑱			
主たる家計支持者の収入・所得金額 _____ 万円						父母の収入・所得金額 _____ 万円									
家 庭 状 況	奨学金を希望するに至った家庭事情や、その他特に説明を要することを記入すること。														

一 か 月 当 り の 平 均 生 活 費 用	収 入	家庭から	円	支 出	食費	円	雑費	円
		定職 ( )	円		住居費	円	書籍費	円
		アルバイト ( )	円		光熱水費	円	学用品費	円
		今回申請する奨学金以外の奨学金 ( )	円		交通費	円	授業料積立費	円
		その他 ( )	円		教養娯楽費用	円	その他 ( )	円
		合計	円				合計	円

### 他の奨学金受給・借用状況欄

大学に入学してから現在まで受給・借用している(既を受給・借用していた)奨学金の種類・金額をすべて記入してください。

奨学金名称	期間(年月)	金額(年・月額)	状況
例1. 日本学生支援機構第一種奨学金	令和元年4月～	月額 64,000円	借用中
例2. 日本大学経済学部奨学金第4種	令和元年度	年額 480,000円	受給済
①			
②			
③			
④			

### 備考欄

上記の記載事項に相違ありません。奨学生として採用のうえは、今後一層勉学に励み、奨学生にふさわしい態度と行動をとります。万が一、休学、退学又は奨学生として不適当と認められた場合、選定を取り消され、本学部の奨学金の交付を停止されても異議ありません。

以上のとおり連帯保証人(保護者等)と連署して宣誓します。

年 月 日

日本大学経済学部長 殿

本人氏名  
(自署・押印)

印

連帯保証人氏名  
(自署・押印)

印

※ 本奨学金は、日本学生支援機構奨学金等の貸与型奨学金を受給していることが条件となります。

令和2年度 給付型奨学金 申請書

記入例

フリガナ ニチ ダイ タロウ	性別 男	学部 経済学
氏名 日大太郎		学生番号 19AK000
生年月日 2000年10月4日(満19歳)		

本人現住所 〒 101-8360  
東京都千代田区神田三崎町1-3-2 コーポさくら102  
TEL 03 - 3219 - 3346 携帯 090 - 3219 - XXXX

家族住所 〒 386-2204  
長野県上田市菅平高原1278-467  
TEL 0268 - 74 - 2165

ア	続柄	氏名	年齢	職業・所得の種類	A 収入・売上金額 (税込) 万円		B 給与所得の場合の控除額・給与所得以外の場合の必要経費 万円		所得金額 A-B (税込) 万円		
同一生計の家族	父	日大 一郎	50	会社員・給与	/	/	/	/	①	/	
	母	日大 花子	48	パート・給与	/	/	/	/	②	/	
					/	/	/	/	③	/	
					/	/	/	/	④	/	
					/	/	/	/	⑤	/	
主に家計を支えている者、ひとりに○をつける。 同一人で2種類以上の所得がある場合は、2段書きで記入する。									①から⑤の計 所得金額合計	⑥	/

イ	続柄	氏名	年齢	設置者	学校種別	通学別	就学者控除額 万円	
家族	兄	日大 友男	22	国公立 (私立)	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学	自宅・自宅外	⑦	/
				国公立・私立	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学	自宅・自宅外	⑧	/
				国公立・私立	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学	自宅・自宅外	⑨	/

所得から差し引かれる金額	ア 本人の就学者控除		⑩
	授業料 万円	自宅 万円 ・ 自宅外 万円	
	イ 母子・父子世帯 (子女が18歳未満および60歳以上で経済力のない祖父母の世帯) (一律99万円)		⑪
	ウ 障がいのある者がいる世帯(公費療養の認定を受ける)		
	エ 主に家計を担っている者(イ～カ) 該当する項目がある場合は○をつける		
	オ 長期に病気で療養している者		
	カ 火災・風水害または盗難などの被害を受けた世帯(前年から申込時までに被害を受け、その後2年以上の支出増・収入減の年間金額) (10万円)		

控除額合計(⑦～⑩の計)	ウ～カに該当する場合は、それぞれに、提出書類が必要です。
認定所得金額(⑥-⑩)	ウ: 障害者手帳のコピー エ: 控除の対象となる費用に係る領収書のコピー
世帯人員 人	オ: 直近6か月分の領収書のコピー
主たる家計支持者の	カ: 被害を受けたことの証明書と被害により生じた実費を証明する領収書のコピー

奨学金を希望するに至った家庭事情や、その他特に説明を要することを記入すること。

父の勤める会社の業績が年々悪化しており、給料もボーナスも減らされている状況です。母もパートで働いていますが、大した収入になっていません。兄も私も大学生で...

(具体的に記入してください。4行以上の記載が望ましいです。)

# 記入例

一 か 月 当 り の 平 均 生 活 費 用	取 入	定職 ( ) 0 円	支 出	食費	40,000 円	雑費	20,000 円
		アルバイト (コンビニの店員) 40,000 円		住居費	64,000 円	書籍費 学用品費	10,000 円
		今回申請する奨学金以外の奨学金 (日本学生支援機構第一種) 64,000 円		光熱水費	20,000 円	授業料積立費	20,000 円
		その他 ( ) 0 円		交通費	10,000 円	その他 ( ) 0 円	
		合計		<184,000> 円	教養娯楽費用	0 円	合計

## 他の奨学金受給・借用状況

収入と支出の計を等しくする

大学に入学してから現在まで受給・借用している(既を受給・借用していた)奨学金の種類・金額をすべて記入してください。

奨学金名称	期間(年月)	金額(年・月額)	状況
例1. 日本学生支援機構第一種奨学金	令和元年4月～	月額 64,000円	借用中
例2. 日本大学経済学部奨学金第4種	令和元年度	年額 480,000円	受給済
① 日本学生支援機構奨学金第一種奨学金	平成31年4月～	月額 64,000円	借用中
② 日本大学経済学部後援会第1種奨学金	令和元年度	年額 300,000円	受給済
③			
④			

「給付型奨学金」の場合は「受給中・受給済」とし、  
「貸与型奨学金」の場合は「借用中・借用済」としてください。

### 備考欄

上記の記載事項に相違ありません。奨学生として採用のうえは、今後一層勉学に励み、奨学生にふさわしい態度と行動をとります。万が一、休学、退学又は奨学生として不適当と認められた場合、選定を取り消され、本学部の奨学金の交付を停止されても異議ありません。

以上のとおり連帯保証人(保護者等)と連署して宣誓します。

令和2年 △ 月 × 日

← 作成日を記入

日本大学経済学部長 殿

印影の異なるものを使用  
(シャチハタ印は不可)

本人氏名  
(自署) 日大太郎 日大印

必ず連帯保証人に  
記入してもらおうこと

連帯保証人氏名  
(自署) 日大一郎 日大印

※ 本奨学金は、日本学生支援機構奨学金等の貸与型奨学金を受給していることが条件となります。

# (参考資料)

## Ⅲ. 特別控除に関する証明書類

項目	控除額	提出書類	備考
1	99万円	不要	在学校で面談等により認定(事実確認)を受けてください。
2	99万円	障害者手帳のコピー	あなたを含む、あなたと同一世帯の人が対象です。1人につき、左記の金額が控除されます。
3	上限 71万円	控除の対象となる費用に係る領収書のコピー	控除の対象となるのは、別居による住居・光熱・水道・家具・家事用品の年間の実費です。単身赴任等で別居している者の氏名記載がないレシート等は不可です。 ※「通帳のコピーのみ」「請求書のみ」では、領収書と認められません。領収書の代わりとして通帳を提出する際は、その請求書・契約書も併せて添付してください。添付が無い場合は、控除の対象となりません。 ※別居が1年に満たない場合は領収書等から年間の実費を推算し、その計算式を添付してください。 ※上記に掲げる項目以外(引越代、食費、帰省交通費、電話代、NHK受信料、新聞代、ガソリン代、駐車場代等)は控除の対象となりません。
4	1年間の支出金額	直近6か月分の領収書のコピー	長期療養が見込まれるが、療養開始から6か月経過していないときは、申込日時点の分までの領収書のコピーを提出してください。長期療養を受けている者の氏名の記載のない領収書は不可です。1年間の支出金額の計算式を添付してください。 ※控除対象となる項目は下記《参考》を確認してください。
5	1年間の支出金額	被害を受けたこと、被害により生じた実費を証明する領収書のコピー	長期にわたって支出の増加又は収入の減少がある場合は、それまでの家屋に居住できない場合の賃貸費、店舗・農地等が使用不能となった場合の売上の減少等を指します。支出の増加又は収入の減少が発生してから1年未満の場合は、年間の実費を推算し、その計算式を添付してください。 ※被害を受けたこと、被害により生じた実費を証明する領収書とは罹災証明書・盗難届の証明書(届出受理番号等)を指します。 ※保険・損害賠償等によって補てんされた金額は控除額から除きます。単に被害額や復旧費をそのまま控除するものではありません。

《参考》上表、4「あなたの家族に6か月以上にわたり療養中の人又は療養を必要とする人がいる」の対象項目

控除の対象項目	発行者(所)	注意事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師又は歯科医師への診療・治療費</li> <li>・病院、診療所への入院費用</li> <li>・マッサージ、はり、きゅう、柔道整復等の治療費</li> <li>・治療又は療養のための医薬品費</li> <li>・病院、診療所への通院費用(必要不可欠なものに限る)</li> <li>・看護人に対して支払う費用(給い費を含む)</li> <li>・介護保険法により「要介護認定・要支援認定」を受けた人がサービスを利用した場合の自己負担額</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師(病院等)</li> <li>・看護人(派出所)</li> <li>・薬局</li> <li>・介護サービス提供事業者等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*健康保険などによって医療給付を受ける金額及び損害賠償等によって補てんされる金額は除きます。</li> <li>*光熱費、差額ベッド代、食費、老人ホームの入所費、食事療養費、保険適用外の文書料等は除きます。</li> <li>*証明書は一切返却しません。後日原本が必要になるもの(医療費の領収書等)は必ずコピーを提出してください。</li> <li>*申込日時点で療養を終えている人は、控除の対象となりません。</li> </ul>